
高齢者や障がい者、外国人旅行者への対応品質向上を目指し、
(一財) 国民公園協会皇居外苑が8月4、5日にユニバーサルマナー検定を実施

一般財団法人国民公園協会皇居外苑（東京都千代田区）は、高齢者や障がい者への対応方法を習得するユニバーサルマナー検定を現場管理者をはじめとする社員40名で受験します。同検定は2015年8月4日（火）13:00～15:00（3級）、8月5日（水）10:00～18:00（午前3級：午後2級）に皇居外苑楠公レストハウス（東京都千代田区皇居外苑1-1）にて実施します。

ユニバーサルマナーとは、一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会（大阪府大阪市、代表理事：垣内俊哉）が提唱する、自分とは違う誰かのことを思いやり、適切な知識の下、サポートをさりげなく実践することを意味します。同検定3級では、障害のある当事者講師による講義の受講を通し、ユニバーサルマナーのマインドや基本のお声かけ方法を習得します。2級では、実際に車いす・アイマスク・高齢者体験キットなどを使用した実技指導を通して、実践的なサポート手法を習得します。一般財団法人国民公園協会皇居外苑ではこの検定を導入することで、高齢者や障がい者などすべてのご利用者に居心地の良い時間を過ごしていただける国民公園の実現を目指します。

ユニバーサルマナー検定についてご興味がある、または、当該検定についてサイトや情報誌等へ記事の掲載をご検討される個人・団体・企業様につきましては、上記検定両日の中一部をご見学いただけますので、事前に03-3231-5509 国民公園協会 担当 岡本までご連絡下さい。

■ 講義を実施するユニバーサルマナー講師

日本ユニバーサルマナー協会 代表理事
株式会社ミライロ 代表取締役社長
垣内俊哉 Toshiya Kakiuchi



2010年6月、株式会社ミライロを設立。バリアフリー（障害を取り除く）だけではなく、バリアをバリュー（価値）とするというビジョンでユニバーサルデザインのビジネス化を進めている。UDのコンサルティングを主な事業とし、教育機関や商業施設の施設改修や、ホテルや結婚式場の接客指導を手がけている。

2011年に近畿地区人間力大賞を受賞。

2013年1月には日本武道館で開催された「みんなの夢 AWARD3」にて、8000人の観客の前でプレゼンを行い大賞に輝いた。



■ 講義を実施するユニバーサルマナー講師

岸田 ひろ実 Hiromi Kishida

2008年に心臓病手術の後遺症により下半身麻痺となる。車いす
で生活する視点や、知的障害のある長男の子育て経験など、悩む
中で自身が得た知見を活かし講演・研修講師として活躍。全国各
地にて年間70回以上の講演を行う。2014年TEDxyouth@Kobeに
スピーカーとして登壇、2015年日経新聞「結び人」に掲載。ロ
グミー、Spotlight、グノシー等のネットメディアの掲載記事の
Facebookシェア数は総計5万人以上を達成。

■ 本件に関するお問い合わせ先

一般財団法人国民公園協会皇居外苑 公園利用推進PT トータルアドバイザー：岡本 栄治

電話番号：03-3231-5509 メール：e.okamoto-kokyo@fng.or.jp

一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会 広報担当：岸田 奈美

電話番号：06-6195-4466 メール：info@universal-manners.jp